

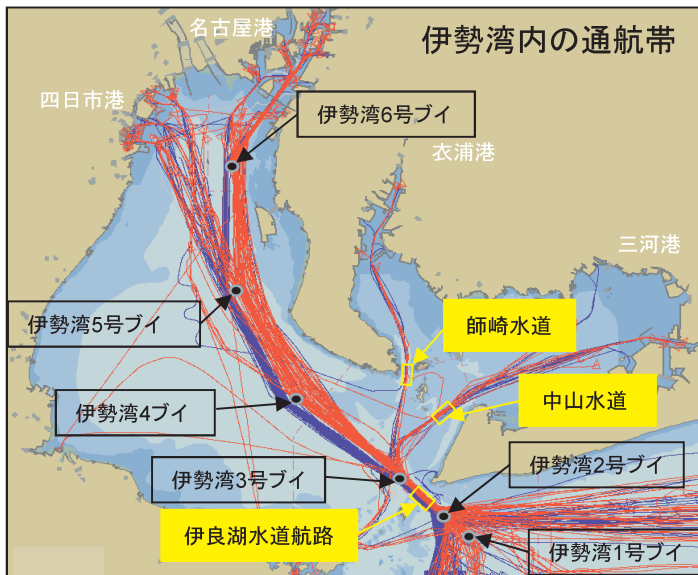
漁業者のみなさまへ

安全な操業のために

大型船は「直ぐに止まれない！曲がれない！」うえ、前方の死角が広く漁船を視認できていない場合もあります。

また、狭い水道・航路及びその出入口付近や通航帯では大型船が集中し、衝突の危険性が高くなります。

衝突事故を防止するため、操業中も常に周囲の「見張り」を行い「自身の身を守る行動」を心がけましょう。

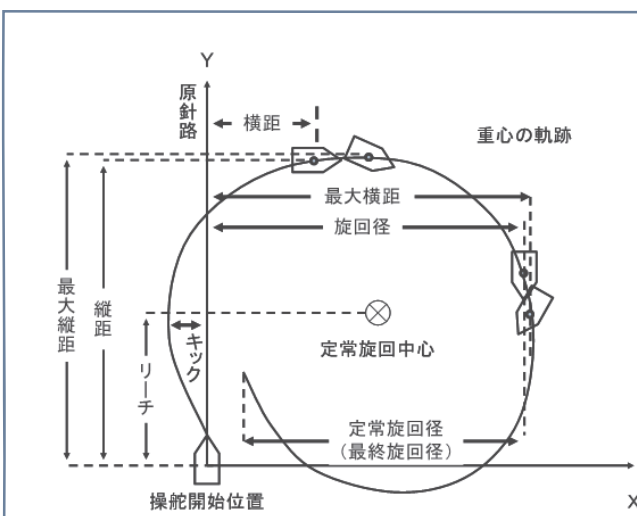


大型船の操縦性能

総トン数 (万)	全長 (m)	航海速力 (ノット)	旋回縦距 (m)	旋回径 (m)	後進停止 (m)
10	320	16.2	1000	1000	4500
5	252	15.6	770	790	3100
1	150	16.4	520	630	1200

* 上記表の色付欄の値は、船舶の形状や外的要因等により異なります。

10万トン級の船舶だと停止するまでに4500mも必要な場合がある。



- ・旋回縦距(縦距)
船が転舵し始めてから原針路に対して90度回頭するまでの原針路に沿って測った進出距離
- ・旋回径
転舵後の原針路に対する横偏位距離を横距といい。180度回頭時の横距を旋回径という。
- ・後進停止
航海速力で前進中の船が、機関を後進一杯に反転して停止するまでの距離

資料: 藤井弥平「序説海上交通工学」より



第四管区海上保安本部 交通部航行安全課